



神を仰ぎ、人に仕う

# Chapel News

2013年1月

No.16

## 聖学院大学の建学の思いを繋いで行こう

聖学院大学は短大があったこの地に、1988年4月に開学した。今年の3月で開学後 25 年の歳月が経過する。現在の学生諸君は勿論であるが、先生方や職員の方々も含め開学当時のことを知る人は少なくなった。『初心を忘れるな!』という言葉はいろいろなところで使われる。本学の建学の心についてもこのことは当てはまる。存在の原点と意味を知ることは極めて哲学的なことであり、また信仰的なことでもある。

私たちは何のために生まれ、何のために生きているのだろうか。何のために大学で勉強をしているのだろうか。就職についても然りである。ある人はそのために苦しみを感じ、ある人は楽しさを感じている。楽しい時にはそれを享受し、つらい時や苦しい時はそれに耐え乗り越えようと努力をする。また危険を感じれば、できるだけそれを避けようとする。しかしそのような行動は人間以外の動物でもやっている。であれば、人が人として生きるということは、このような本質的問いを自ら発し、その答えを得ようと真剣に考え求めるところにある。その問いを真剣に問い続けることこそが、人として生きてゆくことに繋がる。私たちがただ食べて働いてまた休み、楽しみ苦しむだけなら他の動物たちと同じではないか。そうであれば「人権」などという特別の権利を主張する根拠さえも薄いであらう。

聖学院大学はこのような人としての本質的根本的問いに答えを見出すことができる大学として創立された。世の中の変化には積極的に対応しつつ、大学建学の精神は断固として受け継ぎ繋いでいかなければならない。学生諸君! 礼拝に出席し、自分自身と大学の存在意義について深く思いをはせてみよう。

(コミュニティ政策学科教授 石部公男)

## 2012 年度年間聖句

「もし一つの肢体が悩めば、ほかの肢体もみな共に悩み、一つの肢体が尊ばれると、ほかの肢体もみな共に喜ぶ。」

(コリント人への第一の手紙 第 12 章 26 節)

## 聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日 18 時 30 分～19 時 30 分、 緑聖ホールC室にて行っております。  
ご自由にご参加ください。

- ・1 月 10 日(木) 列王紀下第 3 章 濱田辰雄チャプレン
- ・1 月 17 日(木) 列王紀下第 4 章 東野尚志牧師
- ・1 月 24 日(木) 列王紀下第 5 章 菊地順チャプレン —キャンパス祈禱会—
- ・1 月 31 日(木) 列王紀下第 6 章 東野尚志牧師

## 全学礼拝期間について

2012 年度的全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、10 時 20 分から 10 時 50 分です。どなたでもご自由にご参加ください。

秋学期/2012 年 9 月 25 日(火)～2013 年 1 月 18 日(金)

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
 ねがわくはみ名をあげさせたまえ  
 み国をきたらせたまえ  
 みこころの天になるごとく  
 地にもなさせたまえ  
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく  
 我らの罪をもゆるしたまえ  
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出した<sup>いだ</sup>たまえ  
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

1月8日(火)

奨励者 永井 理恵子  
(児童学科教授)

司会者 菊地 順  
奏楽者 佐野 正子

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃美歌 312 番 1、2 節  
聖 書 ヨハネによる福音書  
3 章 1~21 節(新約 P.138~139)

祈 禱  
奨 励 「新しい年を迎えて」

祈 禱  
讃美歌 312 番 3 節  
主の祈り  
後 奏

1月9日(水)

奨励者 森田 美千代  
(総合研究所教授)

司会者 E.D.オズバーン  
奏楽者 松本 周

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃美歌 408 番 1、2、3 節  
聖 書 イザヤ書  
63 章 9 節(旧約 P.1036)

祈 禱  
奨 励 「もし聖書が真実でなければ」

祈 禱  
讃美歌 408 番 4、5 節  
主の祈り  
後 奏

1月15日(火)

奨励者 渡辺 英人  
(コミュニティ政策学科准教授)

司会者 菊地 順  
奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃美歌 312 番 1、2 節  
聖 書 詩篇  
119 篇 71 節(旧約 P.857)

祈 禱  
奨 励 「人の痛みがわかること」

祈 禱  
讃美歌 312 番 3 節  
主の祈り  
後 奏

1月16日(水)

— 一人を祝う礼拝 —

奨励者 左近 豊  
(人間福祉学部副チャプレン)

司会者 E.D.オズバーン  
奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃美歌 326 番 1、2、3 節  
聖 書 コリントの信徒への手紙一  
13 章 8~13 節(新共同訳)

祈 禱  
奨 励 「成人した今」

祈 禱  
讃美歌 326 番 4、5 節  
主の祈り  
後 奏

1月10日(木)

奨励者 梅津 迪子  
(人間福祉学科教授)

司会者 左近 豊  
奏楽者 ナイティンゲール 亜衣  
讃美リーダー 川田 牧人

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃 美 感謝の心  
聖 書 ルカによる福音書  
12 章 54~56 節(新約 P.111)

祈 禱  
奨 励 「時を見分ける」

祈 禱  
讃 美 感謝の心  
主の祈り  
後 奏

1月11日(金)

奨励者 菊地 順  
(大学チャプレン)

司会者 柳田 洋夫  
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃美歌 448 番 1、2 節  
聖 書 マタイによる福音書  
4 章 8~11 節(新約 P.4)

祈 禱  
奨 励 「サタンよ、退け」

祈 禱  
讃美歌 448 番 3 節  
主の祈り  
後 奏

1月17日(木)

奨励者 石部 公男  
(コミュニティ政策学科教授)

司会者 左近 豊  
奏楽者 ナイティンゲール 亜衣  
讃美リーダー 川田 牧人

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃 美 永遠にあなたと  
ハンドベルの授業受講者による讃美奉献  
“主われを愛す”

聖 書 マタイによる福音書  
25 章 14~30 節(新約 P.41~42)

祈 禱  
奨 励 「厳しい社会で生きる」

祈 禱  
讃 美 永遠にあなたと  
主の祈り  
後 奏

1月18日(金)

— 卒業生を覚える礼拝 —

奨励者 山口 博  
(副院長・キリスト教センター所長)

司会者 柳田 洋夫  
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏  
讃美歌 453 番 1、2 節  
聖 書 出エジプト記  
33 章 12~16 節(旧約 P.123~124)

祈 禱  
奨 励 「あなたの道」

祈 禱  
讃美歌 405 番 1、2 節  
主の祈り  
後 奏

